

サンデン・リテールシステム株式会社

## 飲食店支援をさらに強化

業界初 狭小スペースでの設置を可能にした

シリーズ第3弾となる冷凍自動販売機「<sup>ひ</sup>ど冷えもん SLIM」を発売今回発売する冷凍自動販売機 第3弾「<sup>ひ</sup>ど冷えもん SLIM」

サンデン・リテールシステム株式会社(本社:東京都 代表取締役社長:森 益哉、以下サンデンRS)は、業界初の狭小スペースに対応した薄型サイズの冷凍自動販売機「<sup>ひ</sup>ど冷えもん SLIM」を本年12月20日から開始します。今回発売する薄型サイズの冷凍自動販売機「<sup>ひ</sup>ど冷えもん SLIM」は、従来の「<sup>ひ</sup>ど冷えもん」より奥行きを130mm小さくし、703mmとかなり薄型にすることで、冷凍自動販売機で新たなビジネスの展開を希望しているにもかかわらず、軒先の奥行が狭いため「<sup>ひ</sup>ど冷えもん」の設置が難しいといった飲食店の課題を解決しました。

冷凍自動販売機「ど冷えもん」シリーズも、従来の「ど冷えもん」に続き、冷凍と冷蔵の切り替えを可能にした「ど冷えもん NEO」、今回発売する「ど冷えもん SLIM」と、機能およびサイズなどを飲食店の希望に合わせて開発して来ました。

さらに、商品パネルの下部にスペースを設け、広告の掲載を実現しました。広告の表示に関しても、付属のホルダーに規定の大きさの紙を設置するという簡単な操作で済み、手軽に新商品の案内や店舗へ誘致が可能となります。加えて商品の取り出し口の幅と奥行サイズを拡大した他、取り出し口の蓋を手前に開く様にしたことで消費者の方々の利便性も改善しました。



長期に亘る営業時間短縮などで厳しい経営状況におかれていた飲食店に対して、販売機会の増大といった観点で大きく貢献している「ど冷えもん」ですが、24時間無人で稼働する事で新たなビジネスの展開を可能としたほか、冷凍食品という長期保存が可能な商品の販売を通じて、食品廃棄の削減などSDGsに対する貢献も果たしています。

消費者の方々の購買行動もコロナウィルス感染拡大防止の影響で大きく変化しており、全国の様々な店舗のオリジナルメニューを、自宅でも手軽に味わえる時代へと変化しています。今後はそういったニューノーマルな時代に合う形での販売を容易にする製品の開発を強化し、消費者の方々の生活を豊かにすることに積極的に貢献したいと考えています。

サンデン・リテールシステム株式会社は、これからも人・商品・環境をつなぐ会社として、消費者の課題解決に取り組むだけでなく、飲食店をはじめとした多くのビジネスを支援することで、便利で豊かな生活の実現に向け新技術やサービスを提供していきます。

## シリーズ第3弾 冷凍自動販売機「ど冷えもん SLIM」特長

### ■ 今までにない狭小スペースでの設置を可能に

従来の「ど冷えもん」に比べ、奥行きが130mm薄くなり、飲食店の前の狭い軒先などの狭小スペースにも設置が可能となりました。

### ■ 広告スペースの追加

新たに商品パネルの下部に410×210mmの広告スペースを設けました。

これにより手軽に新商品の案内や店舗へ誘致が可能となります。

具体的には、規定の大きさの紙を内側からパネルに挿入するだけの簡単な操作となります。

以下は「ど冷えもん」シリーズ全ての製品に共通する機能となります。

### ■ マルチストック方式を採用

4種類のロッカータイプを搭載

- 1) ツインロッカー / 最大220mm幅の商品を収納可能。
- 2) ハーフロッカー / 小さいサイズの商品を収納棚1段につき2個収納可能。
- 3) シングルロッカー / 収納棚1段につき商品を1個収納可能。
- 4) クォーターロッカー / カップ形状の商品を収納棚1段につき4個収納可能。

※ロッカーとは、販売商品を格納する収納庫を指します。

### ■ 薄型でも多くの商品を販売可能

基本的に最大6種類、60個の商品を販売することが可能。

※ロッカーの組み合わせにより、収納容量に一部変更が生じることがあります。

### ■ まとめて商品の購入が可能

最大3つまでの商品を1度の決済で購入することができます。

### ■ 操作性を高めた液晶タッチパネル採用

選択ボタンやリモコンを使用せずに、スマートフォン感覚で操作・設定が可能。

飲食店側で自由に設定が可能です。

### ■ 取り出し口を拡大し、大きい商品がより取り出しやすく(「ど冷えもん NEO」と共通機能)

取り出し口の幅・奥行きを拡大することで取り出しやすさを向上。加えて取り出し口の蓋を前に開く様にしたことで、消費者の方々の利便性も向上。

### ■ ビジネスチャンスを広げる拡張オプション機能を搭載

- 1) サンデンRSクラウドサービスのネットワークを通じた遠隔監視(e-mesh)および売り上げ状況在庫確認などを可能とするオプション機能を搭載。
- 2) 電子マネーおよびQR決済などキャッシュレスへの対応オプション機能を搭載。

### ■ 領収書の発行が可能(※追加オプション)

今まで無人販売では難しかった領収書の発行も可能としました。

<「<sup>ひ</sup>ど冷えもん SLIM」製品概要>

型式名	FIV-JIA1106N	
外形寸法(mm)	幅	1030
	高さ	1830
	奥行き	703
製品重量(kg)		270
電源	製品電源	100V(50/60Hz)
	定格消費電力(W)	360/380
	電熱装置定格消費電力(W)	573
	コード長	機外 4m
	プラグ形状	タイプ A
	アース線	機外 4m
	漏電遮断器	定格感度電流 15mA 0.1S
冷却機能	設定可能範囲	冷凍: -25℃~-18℃
	使用環境(外気温)	-10℃~35℃
セレクション(メニュー)	セレクション数(メニュー数)	最大 6 種類

※ 販売時まで、デザイン・仕様は変更となる場合があります

## ＜会社概要＞

商号	サンデン・リテールシステム株式会社 SANDEN RETAIL SYSTEMS CORPORATION(英文商号)
本社	群馬県伊勢崎市寿町 20
東京本社	東京都墨田区錦糸 1-2-4 アルカウエスト 8F
URL	<a href="https://www.sanden-rs.com">https://www.sanden-rs.com</a>
サンデン株式会社 (現サンデン・ホールディングス 株式会社)より分社化	平成 27 年(2015 年)4 月 1 日
設立	令和元年(2019 年)7 月 29 日
資本金	5 億円
売上高	646 億 3,800 万円(2019 年度)
代表者	代表取締役社長 森 益哉
従業員数	1,091 名(2019 年度)
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 店舗用ショーケースの製造販売</li> <li>2. 飲料・食品自動販売機の製造販売</li> <li>3. 医療機器・用具の製造販売</li> <li>4. 電気通信機および同部品の製造販売</li> <li>5. 建築工事および管工事の請負、設計および監理</li> <li>6. 貨物利用運送事業および倉庫業</li> <li>7. 古物営業</li> </ol>
主要拠点	<p>生産拠点 群馬県前橋市</p> <p>国内拠点 21 拠点 (札幌、仙台、秋田、前橋、宇都宮、新潟、松本、東京、埼玉、名古屋、静岡、金沢、大阪、神戸、高松、松山、広島、岡山、福岡、熊本、沖縄)</p> <p>海外拠点 12 拠点 (アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、イタリア、スペイン、中国、韓国、フィリピン、タイ、台湾)</p>
主な関係会社	<p>株式会社エスディ・メンテナンス</p> <p>サンワファブテック株式会社</p> <p>サンデン・ロジスティクス&amp;リユース株式会社</p>